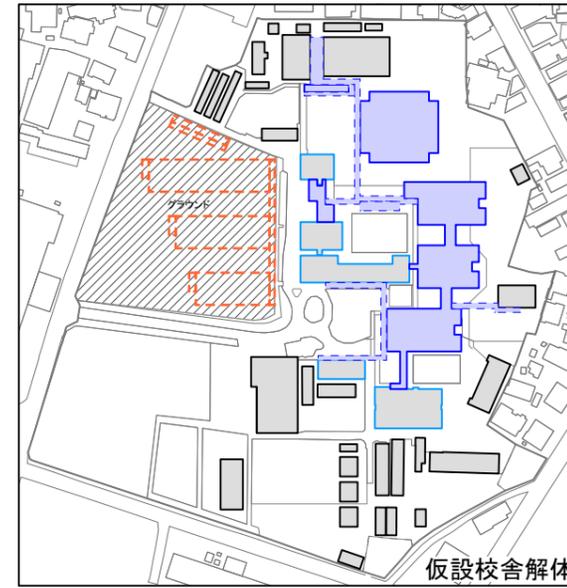
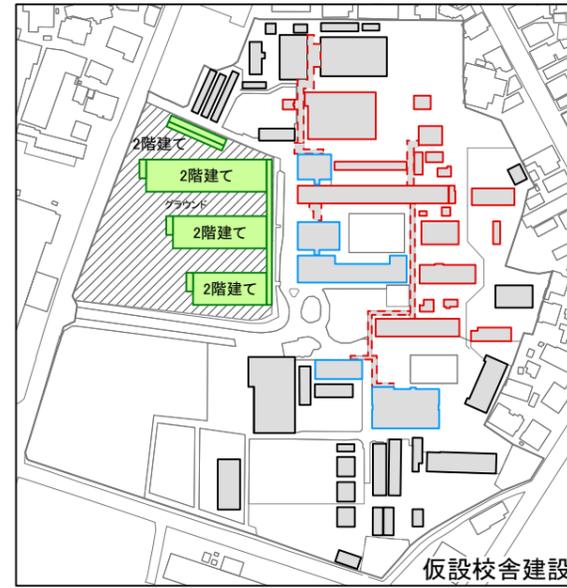


※検討中につき、今後変更となる可能性があります

凡例 □…既存利用 □…既存解体 □…既存改修 □…新築棟 □…仮設校舎 □…斜線は工事エリアを示す

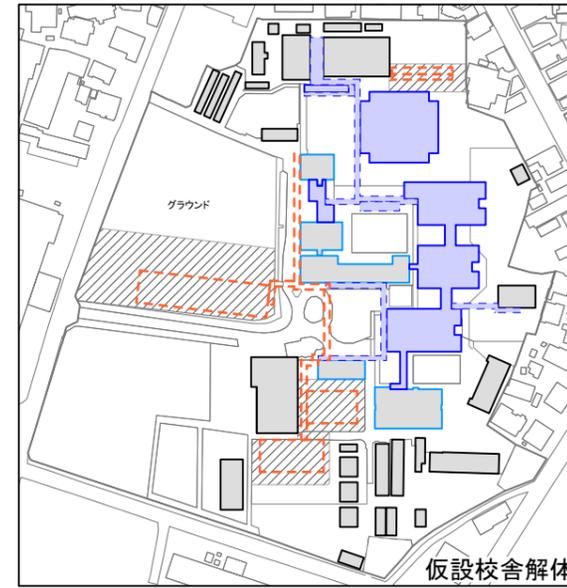
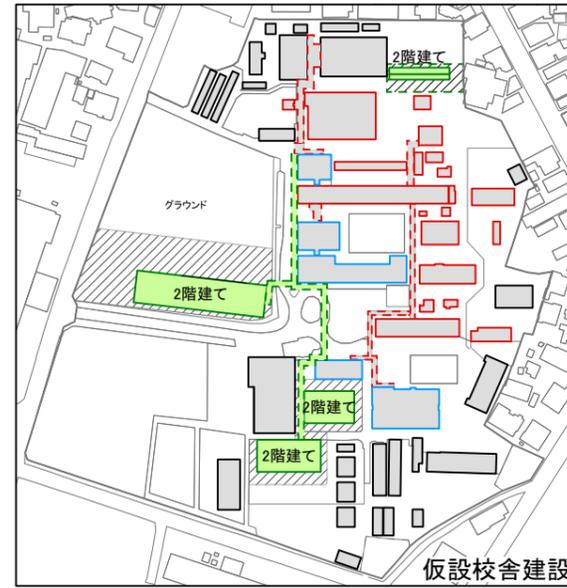
**A案**  
仮設校舎をグラウンドに  
まとめて配置

- 仮設校舎建設
- ↓
- 解体する棟の備品を仮設校舎に移動
- ↓
- 既存棟解体
- ↓
- 新築棟建設
- ↓
- 仮設校舎の備品を新築棟に移動
- ↓
- 仮設校舎解体



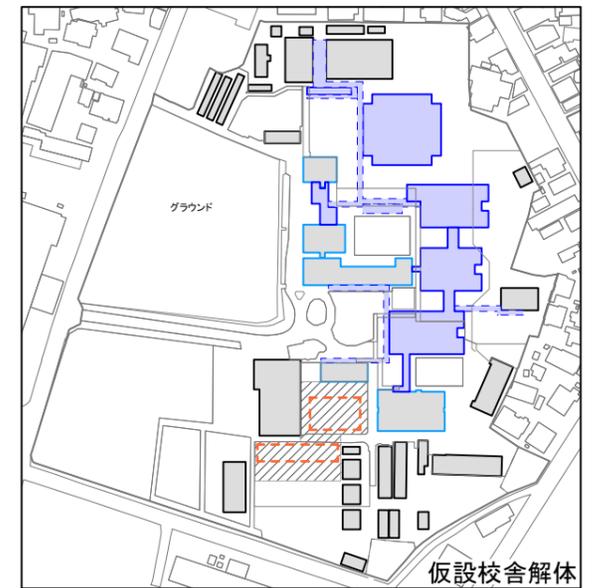
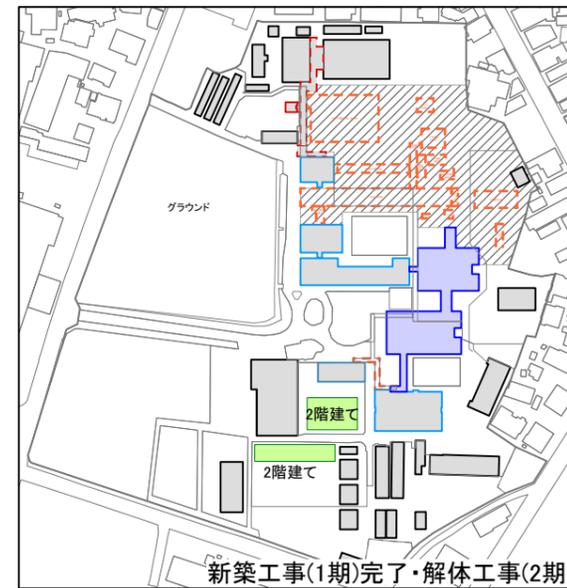
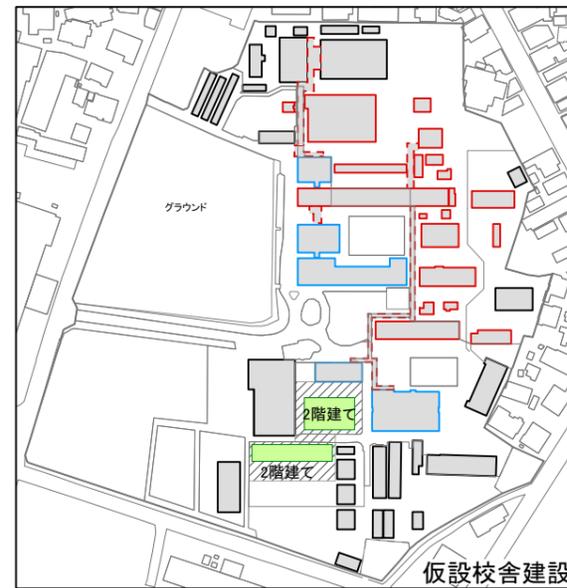
**B案**  
仮設校舎をグラウンドや  
農場などに分散して配置

- 仮設校舎建設
- ↓
- 解体する棟の備品を仮設校舎に移動
- ↓
- 既存棟解体
- ↓
- 新築棟建設
- ↓
- 仮設校舎の備品を新築棟に移動
- ↓
- 仮設校舎解体



**C案(ローリング計画)**  
解体・新築工事を2期に分けることで仮設校舎を  
最小限とし農場に配置

- 仮設校舎建設
- ↓
- 解体する棟の備品を仮設校舎に移動
- ↓
- 既存棟を部分的に解体(1期工事)
- ↓
- 新築棟を部分的に建設(1期工事)
- ↓
- 解体する棟の備品を新築棟に移動
- ↓
- 残りの既存棟を解体(2期工事)
- ↓
- 残りの新築棟を建設(2期工事)
- ↓
- 仮設校舎の備品を新築棟に移動
- ↓
- 仮設校舎解体



# 仮設計画検討比較

○条件  
 ・新校舎の配置計画は敷地東側（管理商業科棟と東側隣地の間）  
 ・新校舎規模は同じ

プラン名	仮設校舎規模・位置	開校と竣工の関係	各面からの比較			備考（要検討項目）
			費用	時期	グラウンド使用	
A案 仮設校舎をグラウンドにまとめて配置	大 約6,000㎡ (グラウンドに一体立地)	開校=竣工を目指すことができる	△	◎	×	○工事期間中にグラウンドと体育館1つが使用できない →体育施設の代替を検討する必要
B案 仮設校舎をグラウンドや農場などに分散して配置	大 約6,000㎡ (グラウンド、農業実習棟南、農場に分散立地)	同上	△	◎	△	○グラウンドの使用が制限、かつ、体育館が1つのみ →体育施設の代替を検討する必要
C案 (ローリング計画) 解体・新築工事を2期に分けることで仮設校舎を最小限とし農場に配置	小 約3,000㎡ (農業実習棟南、農場に立地)	開校=竣工としない	○	△	◎	○複数回の引っ越しが必要 ○1期工事で完成した新校舎を生徒が使用することができる